

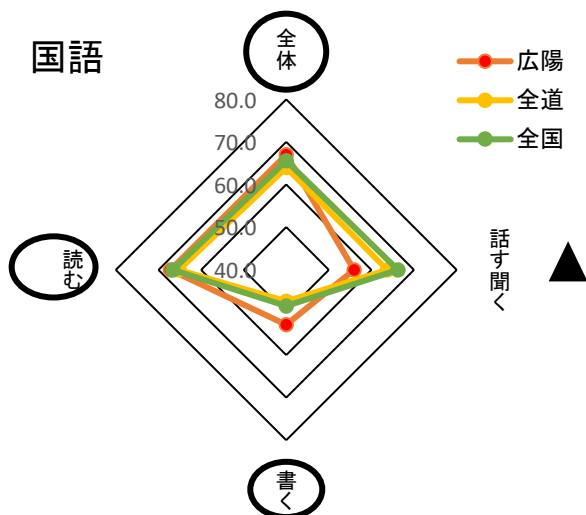
R 4 全国学力・学習状況調査の結果について



令和4年度の全国学力・学習状況調査について、本校の結果と今後の取組についてその概要をお知らせいたします。個人票とあわせてご覧いただき、お子様の学習状況の把握と今後の目標設定にご活用ください。

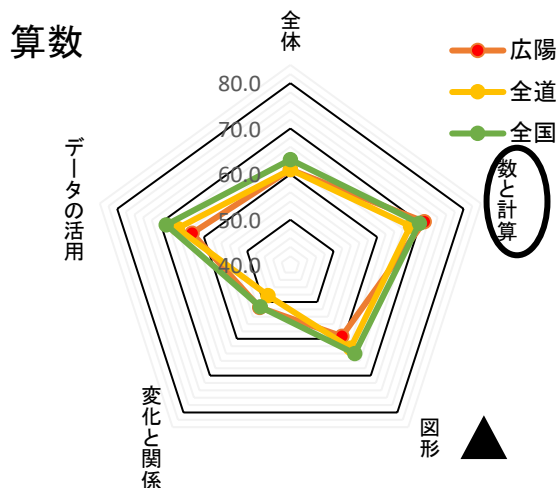
<国語>

国語においては、全国・全道平均を上回りました。「話すこと・聞くこと」の領域に課題が残りましたが、「書くこと」「読むこと」の領域においては、日頃の学習の成果が発揮されました。今後も日々の授業改善に加えて、読書活動の充実に取り組んでいきます。引き続き全学年で基礎・基本の確実な定着に向けた取組を進めます。



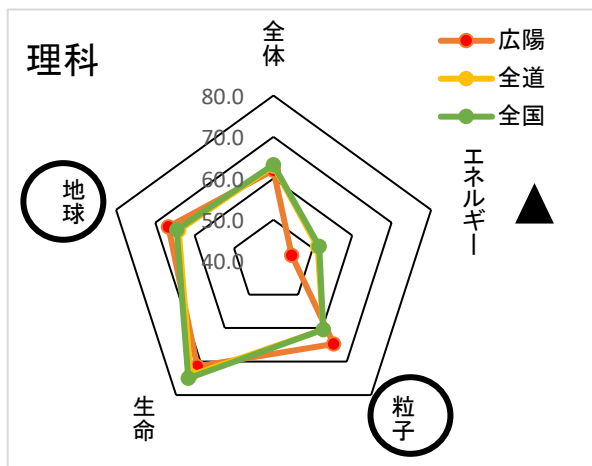
<算数>

算数においては、全道平均と同等で全国平均を下回りました。「数と計算」の領域では全国平均を上回りましたが、「図形」において課題が残りました。課題となった「図形」と「データの活用」については今後、基礎的な内容と活用の相関性を分析し、改善に向け継続した指導の充実に努めます。



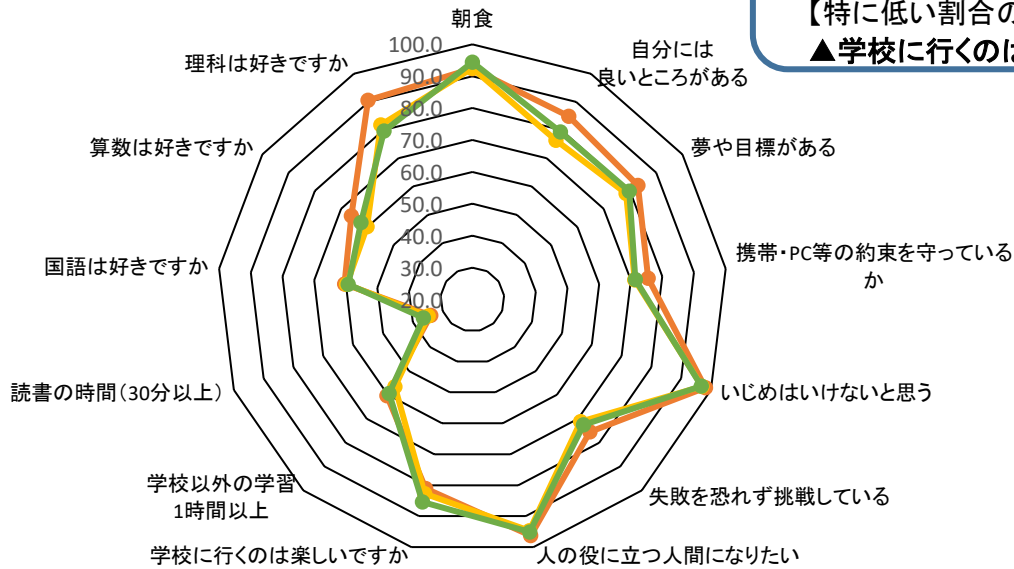
<理科>

理科においては、全国・全道平均を下回りました。特に「エネルギー」の領域に課題が残りましたが、「粒子」と「地球」の領域においては全国・全道平均を上回りました。今後も日々の授業改善に加え、基礎・基本の確実な定着に向けた取組を進めます。



<児童質問紙の回答から>

● 広陽 ● 全道 ● 全国



【特に高い割合の項目】
○自分には良いところがある
○理科が好きですか？
【特に低い割合の項目】
▲学校に行くのは楽しい

【今回の結果を受けて これからも学校全体で取り組みます。】

「全員がわかる、できる授業」「楽しい、もっと知りたい調べたい授業」となるよう
日常の授業改善に努め、基礎・基本の定着を図りながら学校へ行くのが楽しくなるよう努めて参ります。

- ①国語、算数をはじめ全ての教科や活動で主体的に考え、豊かに表現できる児童の育成に努めます。
 - ②特に算数科では、習熟度別学習を進め、充実を図ります。
 - ③道徳科の授業を中心として規範意識や自己有用感、所属意識等を更に高めます。
 - ④読書活動や書く、伝え合う活動を通して語彙力を高め、対話や学び合いの時間を大切にします。
 - ⑤学習規律を徹底・定着することにより、落ち着いた学習環境づくりを継続します。
 - ⑥各家庭やエリアファミリーの連携をより充実させ、家庭学習の習慣化、内容の改善、ゲームやTVの視聴時間の短縮、読書の時間の充実に繋がります。
- 各学年での学習内容を確実に身につけることができるよう、学校として力を尽くしていきます。

